

2024年11月14日
九州電力株式会社
九州電力送配電株式会社

LGBTQ+に関する企業の取組み指標である「PRIDE指標2024」において
「ブロンズ」に認定されました

— 従業員一人ひとりが安心して自分らしく働くことのできる環境づくりに向けて —

九州電力株式会社及び九州電力送配電株式会社は、企業におけるLGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティへの取組みに関する評価指標「PRIDE指標2024」*において、九電グループ初となる「ブロンズ」に認定されました。

九電グループは、人こそが新たな価値を創造し、持続的成長の原動力となるという考えのもと、「一人ひとりの強みや能力の最大限発揮」と「多様な人材が働きやすく、成長・働きがいを感じる職場づくり」を目指し、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンを推進しています。

その取組みの1つとして、LGBTの当事者が安心して自分らしく働くことができるよう、同性パートナー及びその子を、社内制度上の「家族」とみなして制度を適用するとともに、トランスジェンダー本人が希望する性に基づき安心して就業できるよう、性同一性障害の治療に対する休暇の適用や、通称名の使用を可能とする等の支援を実施しています。また、社内外にLGBT相談窓口を設置し、当事者や職場の相談に応じる体制も整備しています（別紙参照）。
(2024年5月1日お知らせ済)

今回、これらの取組みを評価いただき、「ブロンズ」に認定されました。

今後も、九電グループは、性別・年齢・国籍・信条・性的指向・ジェンダーアイデンティティ等を問わず、多様な人材の活躍に向け、働きやすく、成長・働きがいを感じる職場づくりを目指して取り組んでまいります。

※ 一般社団法人「work with Pride」が、LGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着推進を目的に、企業・団体の取組みを評価する制度。評価は「ゴールド」、「シルバー」、「ブロンズ」の3段階。(https://workwithpride.jp/)



以上


ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。